

自分の「得意」を見つけよう！

店舗で活躍するクルーの皆さんは、マクドナルドブランドの顔です。そして、クルーというタイトルは、マクドナルドのアルバイトスタッフであれば誰もが通る道でもあります。クルーは、dCDP(デジタル・クルー・ティベロップメント・プログラム)という学習ツールや、店舗のマネージャーやトレーナー、先輩クルーのトレーニングによって、すべてのお客様に卓越したQSC&Vを提供するために必要な知識とスキルを身に付けます。

クルーとしてマクドナルドで働く中で、あなた自身の得意な仕事を見つけることができるはずです。自分でも気づいていなかった長所も発見することができるかもしれません！

QSC&V って何!?

- Quality** 安全・安心なおいしい商品
- Service** すばやく正確でフレンドリーなサービス
- Cleanliness** 清潔な店舗
- Value** 価値ある店舗体験

QSC&Vは、お客様に最高の店舗体験を提供するための理念であり、マクドナルドが創業時から大切にしている不変の理念でもあります。すべてのマクドナルドの店舗で、すべてのスタッフが、QSC&Vの向上を目指して仕事に取り組んでいます。

クルーとして取り組むこと

④ オン・ザ・ジョブ・トレーニング

実際に働きながらトレーニングを受け、毎月1～2個のペリフィケーション^{*1}やエキスパート^{*2}取得を目指して学習を進めます。

③ 30days チェックイン

30days チェックインでは、勤務開始からの30日間を振り返り、次の1カ月の目標を立てます。

② ステーショントレーニング

担当するステーションの学習を開始します(学習の順番はマネージャーが決定します)。

① オリエンテーション

オリエンテーションでは、マクドナルドで働くうえで必要な知識や心がまえをマネージャーと一緒に確認します。

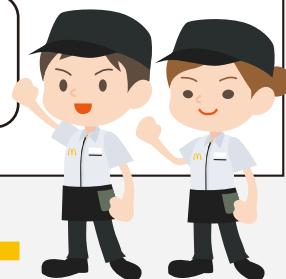
START

担当するエリア		M D S		全員対象	
サービス	フロントカウンター ドリンカー ドライブスルー フロアサービス テリパリークルー	アッセンブラー(Day) アッセンブラー(BF) ストックカー(Day) ストックカー(BF)	フロントカウンター ドリンカー テリパリーオーダーテイカー テリパリークルー	カフェクルー バリスタ	フロアサービス マックフライポテト

ステーショントレーニング

- ※1 各ステーションで仕事が身に付いたと認定されること。一人でそのステーションを運営できるようになります
- ※2 勤務する時間帯の中で最も忙しい時間においても、正しい手順でお客様に最高のQSC&Vをお届けできると認定されること

クルー Crew



あなたがマクドナルドで成長する姿をイメージしてみよう！

マクドナルドの カリキュラムロードマップ!

CURRICULUM ROAD MAP

マクドナルドのクルーには、いろいろなポジション(職種)やタイトル(肩書き)があり、それぞれが役割を果たして、力を合わせることで素晴らしい店舗体験をお客様に提供しています。今回は、クルーの皆さんがマクドナルドでどのように成長し、タイトルアップしていけるのかをご紹介します。これからお店でどんなチャレンジをしてみたいですか? ぜひ読みながらイメージしてみてください!

なぜ、マクドナルドには クルーのロードマップが あるのか!?

マクドナルドは、働くすべての人が“ビジネスの主役”であると考えています。「マクドナルドはハンバーガービジネスではない、ハンバーガーを売っている『ピープルビジネス』である」。創業者のレイ・A・クロックが残した『ピープルビジネス』の考え方は、今でもマクドナルドの根幹として強く根付いています。だからこそ、マクドナルドには、“ビジネスの主役”であるクルーの皆さんの成長を後押しするためのロードマップやカリキュラムが、たくさん用意されているのです!



マクドナルドの専門教育機関 「ハンバーガー大学」

ハンバーガー大学は、働くすべての人々が、学び、成長し続ける企業であるための専門教育機関です。全世界でも9カ国と限られており、そのうちの一つが東京にあります。日本にハンバーガー大学が設立されたのは、国内第1号店である銀座三越店のオープンよりも1カ月早い1971年6月! これは“人材育成が何よりも重要だ”という姿勢の表れです。

マクドナルドの社員やクルーは、ハンバーガー大学が開発したトレーニングツールやクラス(講義)を活用しながら、自身や同僚の成長を実現していきます。これらを通じて学んだリーダーシップやチームビルディング、マネジメントの知識やスキルは、生涯さまざまな職種、業務で生かすことができます。



仲間をリードして、 店舗体験を向上させるリーダー

SHMは、特定の時間帯で責任者として店舗運営をリードします。タイトルアップするためには、Learner Journal 1(LJ1)による学習やオンライン講座の受講などを通じて、しっかりと店舗運営に関する学びを深めていきます。

仲間をリードするためのマインドセット(考え方)や行動を学ぶことができ、自身の成長や生涯にわたって活用できるリーダーシップの習得にもつながります。そして、仲間をリードし、店舗のQSC&Vを向上させていく仕事は、あなたにとって新たなやりがいと喜びを与えてくれるはずです。

SHM
(シフトのリーダー)



SHMになるために取り組むこと

- ⑤ SHMにタイトルアップ**
 オーナーオペレーターやコンサルタントからの認定を受け、SHMにタイトルアップできます。
- ④ PCAP (ポストクラスアクションプラン)**
 SLTクラスで学んだことを店舗でどのように活かすかを考え、アクションプランを作成して実行します。
- ③ SLTクラス**
 シフトリーダーとしての考え方や行動を学ぶオンライン講座を受講します。
- ② LJ1 SLTパート学習**
 LJ1の中に記載されたSLTパートについて学び、店長からペリフィケーションを取得します。
- ① SHM-Tに任命される**
 店長が候補者を選定します。

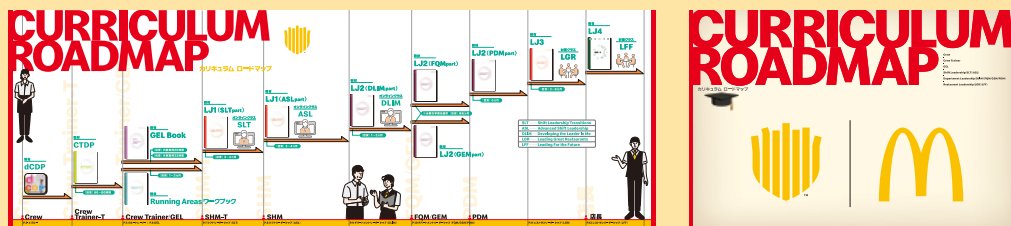
START

そして、まだまだ道は続く……

この後も、DM(デパートメントマネージャー)や店長など、より責任の範囲が大きいタイトルへの道は続いていきます。そしてなんと、その先のキャリアでもさまざまなカリキュラムが用意されており、マクドナルドで働き続ける限り、学習して成長し続けることができます！

詳細は、カリキュラムロードマップをチェックしよう！

クルー、クルートレーナー、GEL、SHMにタイトルアップするための教材やアクションは、店舗にあるカリキュラムロードマップに記載されています。自身のキャリアを考えるうえで参考になるので、ぜひ店長やマネージャーと一緒に見てみましょう！



仲間と“互いに高め合う”喜びを味わおう！！

マクドナルドがQSC&Vを高いレベルで提供し続けるためには、人材を育成し続ける必要があります。店長やマネージャーと共に、その役割を担うのが、クルートレーナーです。常にお客様視点でクルーの行動を観察し、効果的なフィードバックやコーチングを行い、クルーのモチベーションとスキルの向上をサポートします。人に仕事を教えることは、自分が仕事をできるようになる以上に難しいかもしれませんが、仲間や後輩ができるようになることは、自分ができるようになるとはまた違った喜びとやりがいを味わうことができます。そして、自分自身のさらなる成長も実感できるはずです。

トレーナーになるために取り組むこと

- ④ トレーナーにタイトルアップ**
 その後、店長もしくはマネージャーの承認を得て、トレーナーにタイトルアップできます。
- ③ CTDTP学習 (クルー・トレーニング・ディベロップメント・プログラム)**
 CTDTPを使って学習を進め、トレーナーのペリフィケーションを取得します。
- ② トレーナー Tに任命される**
 トレーナー Tになることを、店長もしくはマネージャーに任命してもらう必要があります。
- ① レディネスチェック**
 トレーナーにタイトルアップするための学習を進めるには、担当するエリアのすべてのエキスパートを取得する必要があります。

START



さらに、ランニングエリアワークブックを学習すると、サービス、プロダクション、ドライブスルーエリアのリーダーになることができます！

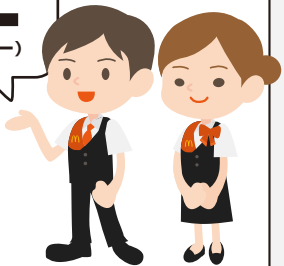
Crew Trainer
クルー トレーナー



素晴らしい店舗体験を常に提供し続け、 すべてのお客様を笑顔に

GELは、来店されるすべてのお客様に素晴らしい店舗体験を提供する、マクドナルドにおいて非常に重要なポジションです。お客様の入店から退店までが活躍の場であり、常にニーズを予測します。GELの魅力は、仲間をリードしながら、来店されるお客様の笑顔のために仕事ができることです。

GEL
(おもてなしリーダー)



GELになるために取り組むこと

- ④ GELにタイトルアップ**
 コンサルタントもしくは店長の承認を得て、GELにタイトルアップできます。
- ③ オン・ザ・ジョブ・トレーニング**
 店長やマネージャー、先輩GELのオン・ザ・ジョブ・トレーニングを受けてGELのペリフィケーションを取得します。
- ② GEL Book学習**
 GEL Bookを使って店舗体験を高めていくためのさまざまな知識やスキルを学習します。
- ① GEL候補者に任命される**
 店長が候補者を選定します。

START

外部採用